



<リオオリンピック>

“金メダル12個メダルラッシュ”



8月5日開幕し、21日閉会した第31回オリンピック競技大会は、日本のメダルラッシュもあり大変な盛り上がりを見せましたね。連日眠い目をこすりながらの仕事になった方も、多いのではないのでしょうか？

競泳男子400m個人メドレーの萩野公介さんをスタートに、競泳、柔道、体操、バドミントン、レスリングと5競技で合計12個もの金メダルを獲得しました。世界で6番目の金メダル獲得数です。また、金銀銅合計では、41個のメダルとなりました。その中には、男子卓球やカヌー等、今までメダルを一度もとったことのない競技や、久方ぶりのメダル獲得となる競技が相次ぎ、より一層の盛り上がりを感じました。次の東京五輪へ、右肩上がりの雰囲気を持たせ、閉会式でも安倍総理の活躍により東京へのバトンタッチがなされました。

さて、リオデジャネイロオリンピックは、南米での初開催であることは多くの方がご存知だと思いますが、冬に開催される初の夏季オリンピックでもありました。日本語として変な表現ではあるのですが、今回のオリンピックは夏季オリンピックであり、南半球に位置するブラジルは現在季節は冬。ですから、冬に開催される夏季オリンピックという表現になるわけです。では、今までシドニーやメルボルンで開催してるのにどうして？と、思われますね。実は、メルボルンは11月に開催され、シドニーは9月下旬に開催されており、冬というわけではなかったのです。ただし、リオデジャネイロは熱帯気候に属するため、冬とは言えど平均気温22℃と、寒いとは言い難いところなのだそうです。そこから考えると、東京オリンピックも開催時期を少しずらせないものなのかと、思ってしまいます。

7日からはリオパラリンピックが開幕します。再び熱き応援を、選手の皆さんへ送りましょう。



<敬老の日>

9月第3月曜日

9月19日は敬老の日ですね。15年前までは9月15日でしたが、2001年のハッピーマンデー制度より、今の第3月曜に変わりました。その敬老の日の起源を知っていますか？実は、2つの説があります。

1つ目は聖徳太子説。聖徳太子が初めて建立した四天王寺に、現在で言う寺院、病院、薬局、老人ホームに当たる四箇院を建設しました。そのうちの老人ホームに相当する非田院が建立されたのが9月15日であったことを起源としているのではないかと。

もう一つは、養老の滝伝説に起源をもつもので、養老の滝を見つけた若者の噂を聞いた時の天皇が、山奥のその地を自ら訪れ、「息子の親を思う気持ちを神様が褒め与えて下さったものが、この水であろう。これより老人を大事にし、年号を養老を改めよう」と、したことから、この行幸に出た9月中旬を敬老の日としたという説です。

ただ実際に「年寄りの日」として活動が始まったのは、昭和22年兵庫県が最初だそうです。しかしながら、年寄りの日とは随分えげつない命名で、センスのなさを感じますよね。そのせいか昭和38年に老人の日に名称変更され、昭和41年に『多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う日』として《敬老の日》が国民の祝日となりました。

いずれにしても、ご高齢の方達を敬い、日ごろ中々言えない感謝の言葉を届けるいい機会にしてください。

<全国労働衛生週間準備月間>

『健康職場 つくる まもるは みんなが主役』

「暑さ寒さも彼岸まで」という慣用語もあるように、お盆休みを過ぎて幾分暑さにも一息感があり、特に朝晩の涼しさは急激なものとなりました。

9月に入り、全国労働衛生週間の準備月間となりました。10月1日から7日を本週間として、働く人の健康の確保・増進を図り、快適に働くことができる職場づくりに取り組むことを主目的にしたものです。

建設業における快適職場に対する取り組みというと、屋外での作業であるだけに、以前はあちらこちらとたくさん手を付けるべきところがありました。しかし、近年各ゼネコンさんの取り組みの甲斐あって、休憩所や手洗い設備も非常によくなり、最近では仮設トイレも必ずと言っていいほど、女性専用が設けられるようになりました。

一方、職人さんたちの高齢化が著しいことから、毎年の健康診断の重要性は増していると言えそうです。受けて終わりではなく、日頃の生活に活かせる取組をして欲しいですね。メタボも導入当初はあちこちで聞かれましたが、今やあまり生活改善への意識高揚には役立っていないような気も…。健康も安全も自分で守るという気持ちを、この衛生週間に高めてほしいですね。

今回の心に良い話 毎日の自分に役立つ、あるいは迷った時、悩んだ時に、皆の力になるような言葉を与える

テーマ: 『人生を守る命綱』

つまづけば痛みという代償を誰でも払うのはこの世のきまりだ。-『星よ(ジャベール)-』

私達は誰でも支払う代償の意味を知っており、その大きさを知っています。足場が悪ければ悪いほど、つまづく可能性は高く、場所が高みであればあるほど、つまづいた時の痛みは激しいものです。誰もつまづきたくない。代償など支払いたくない。だからこそ慎重になる。足場をこれでもかと叩いて渡る。そうでなければ生き残れない。など等、怯えてなにもしないのは悪だと言わんばかりの書籍が世には溢れています。

しかし、私は必ずしもそうとばかりも思いません。なぜなら、私はつまづく事の重大さ、大きな代償、その痛みと苦しみを知っているからです。それは、頼る場を無くした孤独さであり、身ひとつで動き回らねばならない責任であり、現実的な支払い額の重さです。

ですから私は誰でもに「荒野へ飛び出す勇気を持って」とは決して言えません。つまづいた時、私にはあなたにできることがなにもないので。ですから、その代わりに私は皆さんにこう伝えます。

今ある仕事に全力で取り組んでください。

あなたの身を守る命綱、それは、磨かれた自分自身の能力なのです。冒険に乗り出すのはその後で良いのです。まずは、最大限、自分の能力を伸ばしましょう。

(1) 技術をつける: 専門的な技術とは限りません。とても一般的で、汎用性の高いものほど、後々大変役立ちます。

① 人前で説明する技術 ② 人を育てる技術 など

(2) 知識をつける: 他の人との差別化を図る知識、重宝がられる知識を身に付けてください。

① 法律の知識 ② 知的財産に関する知識 など

(3) 人間性を磨く: 言うまでもないことですが、仕事は人と人とで行うものです。どんなに貴方が優秀で、会社に必要とされる人間であっても居心地を悪くしては会社に行くのも辛くなります。また、まとまり難い商談も、貴方の人間性ひとつで覆ることもあります。

貴方の人間性をより高める為の秘訣は、優れた書籍にいくらでも溢れていますが、ヒントを少し。

① 他者の声を聞く: 相手の言葉にじっと耳を傾けてください。その話しは、意見が欲しいものかもしれないし、ただ聞いてほしいだけのものかもしれません。話しをよく聞き、深くうなずくことが大切です。

② から元気: AKB48や嵐のようなアイドルがなぜ売れるのか。それは、彼らが笑顔で元気を分けてくれるからです。気分が落ち込んだ時、体調が悪い時、人からは『憂鬱オーラ』が激しく出ています。そうした『憂鬱オーラ』は周りの人からも元気を奪い取ってしまうものです。

仕事の間だけ、商談の間だけは、“から元気”を奮い起してがんばってみてください。それが仕事だし、成功への第一歩です。

頭の体操【1分間で答えよう】

① 『AとBはどちらも正の数です。
A×A×A=1999、B×B=1999
の時、AとBの間にある整数をすべて答えなさい。』

② 下線部を正しく読みましょう

(1) 心神耗弱と診断される。

(2) 相好を崩す。

(3) 忸怩たる思い。

(4) 言質を取る。

(5) 凡例に書いてある。

③ どういう意味でしょうか？

(1) うっちゃる ()

(2) 逆恨み ()

☆当社ホームページに解答を掲載してあります。ある程度の時間、悩んで頭を使った後、解答を見て“スッキリ”してください。URL:<http://katokin.net>

☆日新公いろは歌☆

ある習い事を通して、日新公いろは歌の暗唱にチャレンジしています。いろはなので、「ん」を除く47句あり、現在、20句まで覚えました。

ご存知の方も多いかと思いますが、島津いろは歌は島津忠義が教育的目的に、5年の歳月をかけて完成させたと言われるもので、現在まで語り継がれております。

とても良い言葉が多いので、ここで一句ずつ紹介していこうと思います。まずは第一回いろはの「い」からです。

【いにしへの道を聞きても 唱えても
我が行いに せずばかひなし】

『昔の賢者の立派な教えも、口で言うだけでは何もなりません。実践、実行することが何よりも大事です。』
言うは易く行うは難しですね。頑張って47句覚えなきゃ!!(..)φメモメモ

